

# 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

## 「(SG-1) 日本語コミュニケーション」

- 【レベル/Level】 A1－A2 (CEFR)
- 【担当講師/Instructor(s)】 中野 さおり (なかの さおり) /Alphabet: Saori NAKANO
- 【授業回数/Times】 1回 90分 全10回
- 【授業の内容/Contents】 初級文法を使って、状況や相手に応じた自然な日本語でコミュニケーションをとる練習をする。
- 【授業の目標/Goals】 日本語でのコミュニケーション方法を理解し、大学生活や日常生活で状況や相手に応じたやりとりを行うことができる。

### 【スケジュール/Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	自己紹介をする	初めて会った人の前で自己紹介するとき、自分がどこに住んでいるか、何をしているかなど、短い簡単な言葉で話すことができる。	オリエンテーション 初級文法の復習、語彙の導入、自己紹介
2	会話をつづける	基本的な挨拶のあと、天気、相手の様子、自分の近況などについて、短い簡単な言葉で話すことができる。	初級文法の復習、語彙の導入 モデル会話の理解、ロールプレイ
3	大学の窓口で	大学や公共機関の窓口で、必要なことを質問し、いくつかの簡単な答えを理解することができる。	初級文法の復習、新しい会話表現の導入、モデル会話の理解、ロールプレイ
4	褒められる	友人に持ち物や服などをほめられたとき、謙遜したり、短い簡単な言葉でエピソードを話したりすることができる。	ふつう体の確認、新しい会話表現の導入、ロールプレイ
5	誘う	カジュアルな言葉づかいで友達を誘って約束をすることができる。	ふつう体の確認、新しい会話表現の導入、ロールプレイ
6	許可を求める	短い簡単なことばで必要なものを借りてもいいか、休んでもいいか、など許可を求めることができる。	新しい会話表現の導入、モデル会話の理解、ロールプレイ
7	頼む	相手の状況を確認したり、頼む理由を説明したりするなど手続きに従って頼むことができる。	新しい会話表現の導入、モデル会話の理解、ロールプレイ
8	親しい友だちと話す	カジュアルな言葉づかいで自分の出身地などよく知っていることについて話すことができる。	新しい会話表現の導入、会話の流れを理解する、ロールプレイ
9	共感する	相手が感動したできごとなどを話すのを聞いて、驚き、喜び、悲しみなどの共感を示すコメントをすることができる。	新しい会話表現の導入、会話の流れを理解する、ロールプレイ

10	実力チェック	会話における実力を知り、苦手な部分を理解する。	口頭での実力チェックテスト、フィードバック
----	--------	-------------------------	-----------------------

【教科書/Textbook(s)】 ・適宜プリントを配布する

【評価/Evaluation】 ・出席 30%、授業貢献度 30%、実力チェックテスト 40%

# 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

## 「(SG-2) 敬語トレーニング」

- 【レベル/Level】 A2—B2 (CEFR) N3以上 (JLPT)
- 【担当講師/Instructor(s)】 清水知子/Tomoko Shimizu
- 【授業回数/Times】 1回90分 全10回
- 【授業の内容/Contents】 敬語の用法を場面別に文型ドリル練習、シャドーイング、ロールプレイを通して習得する。
- 【授業の目標/Goals】 ビジネス会話の基礎となる敬語の文型・表現を場面ごとに理解し、使えるようになる。

### 【スケジュール/Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	訪問する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャドーイングの仕方を理解する</li> <li>・尊敬語の用法を理解する。</li> <li>・友達や近所、上司の家を訪ねて、ていねいな態度であいさつ会話ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャドーイング練習方法理解</li> <li>・尊敬語の復習／用法理解</li> <li>・文型ドリル練習</li> <li>・シャドーイング</li> </ul>
2	簡単にあいさつする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・謙譲語・丁寧語を理解する。</li> <li>・立場に応じて適切なあいさつができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尊敬語小テスト</li> <li>・謙譲語、丁寧語の復習／用法理解</li> <li>・文型ドリル練習</li> <li>・シャドーイング</li> <li>・ロールプレイ</li> </ul>
3	誘う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目上の人を歓迎会や送別会に誘うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・謙譲語小テスト</li> <li>・誘う敬語表現理解</li> <li>・文型ドリル練習</li> <li>・シャドーイング</li> <li>・ロールプレイ</li> </ul>
4	お願いする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目上の人にていねいをお願いすることができる。</li> <li>・依頼する相手や内容によって言い方を変えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・依頼の敬語表現理解</li> <li>・文型ドリル練習</li> <li>・シャドーイング</li> <li>・ロールプレイ</li> </ul>
5	断る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目上の人にていねいに断ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断る敬語表現理解</li> <li>・文型ドリル練習</li> <li>・シャドーイング</li> <li>・ロールプレイ</li> </ul>
6	申し出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目上の人に自分からていねいに申し出ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申し出る敬語表現理解</li> <li>・文型ドリル練習</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャドーイング</li> <li>・ロールプレイ</li> </ul>
7	おわびする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に不快な気持ちにさせずに ていねいにあやまることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あやまる敬語表現理解</li> <li>・文型ドリル練習</li> <li>・シャドーイング</li> <li>・ロールプレイ</li> </ul>
8	意見を言う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に不快な気持ちにさせずに 意見を言うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見を言う敬語表現理解</li> <li>・文型ドリル練習</li> <li>・シャドーイング</li> <li>・ロールプレイ</li> </ul>
9	面接を受ける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面接での敬語表現を理解し、自 己紹介ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面接での敬語表現理解</li> <li>・文型ドリル練習</li> <li>・シャドーイング</li> <li>・ロールプレイ</li> </ul>
10	実力テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで学習した表現を場面／状 況に合わせて表現を使い分けるこ とができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実力チェックテスト（自己紹介・ ロールプレイ）</li> </ul>

**【評価基準】**

出席率20%、授業貢献度・宿題20%、小テスト10%、  
実力チェックテスト50%（自己紹介・ロールプレイ）

**【教科書/Textbook(s)】**（事前に購入してください。/Please buy yourself before the class starts)

『新・にほんご敬語トレーニング』アスク出版 2200円

**【その他/Others】**

# 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

## 「(SG-3) スピーチ・ディスカッション入門」

- 【レベル/Level】 A2-B1(CEFR) JLPT N3 以上
- 【担当講師/Instructor(s)】 清水知子/Tomoko Shimizu
- 【授業回数/Times】 1回 90分 全10回
- 【授業の内容/Contents】 スピーチ・ディスカッション・ディベートをする時の型（表現）を練習し、型を練習することで自分の意見をわかりやすく相手に伝えられるようにします。毎回宿題によりスピーチまたは議論の内容を準備し、各話題に関する語彙も身につきます。
- 【授業の目標/Goals】
- ・自分の身近な話題をスピーチすることができる。
  - ・自分の意見を述べることができる。
  - ・相手の意見を尊重して、自分の意見を提案することができる。
  - ・インターアクションを自然にできるようになる。

### 【スケジュール/Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	自己紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初対面の人に好印象を与え、相手に失礼にならないように話せる。</li> <li>・会話を楽しく続けられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介</li> <li>・あいづち、質問の仕方を練習</li> </ul>
2	自分の国のことを話す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いいスピーチ」の仕方を理解する。</li> <li>・自分の国のことについてフィラーを意識してスピーチすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーチの型を理解する。</li> <li>・フィラーの効果を確認する。</li> <li>・スピーチ&amp;質疑応答</li> </ul>
3	自分の国と日本を対比する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対比する表現を使い、自分の国と日本の習慣の違いを発表することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対比の表現練習</li> <li>・スピーチ&amp;質疑応答</li> </ul>
4	相談する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変化を説明できる。</li> <li>・自分の意見が提案できる。</li> <li>・みんなで相談できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーチ&amp;質疑応答</li> <li>・提案の表現練習</li> <li>・ロールプレイ</li> </ul>
5	意見を出し合う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の意見を受け入れて自分の意見を言うことができる。</li> <li>・人間関係を壊さないように話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見を受け入れてから反論する時の表現練習</li> <li>・ロールプレイ</li> </ul>
6	グラフを説明する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単なディベートができるようになる</li> <li>・グラフを用いての発表の仕方を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニディベート</li> <li>・グラフを用いての説明するときの表現練習</li> </ul>
7	教育問題について議論する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育問題に対する因果関係を説明することができる。</li> <li>・教育問題について議論ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・因果関係を示すときの表現練習</li> <li>・ディスカッション</li> </ul>

8	社会問題について議論する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会問題に対する因果関係を説明することができる。</li> <li>・社会問題について議論ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・因果関係を示すときの表現練習</li> <li>・ディスカッション</li> </ul>
9	ディベート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディベートの仕方を理解し、相手の意見を尊重して、自分の意見を述べることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディベートの表現練習</li> <li>・ディベート</li> </ul>
10	実力チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーチ、ディスカッションを行い、自分の口頭能力を知ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実力チェックテスト（スピーチ、ディスカッション）</li> <li>・フィードバック</li> </ul>

**【評価基準】**

出席率 30%、授業貢献度・宿題 30%、実力チェックテスト（スピーチ、ディスカッション） 40%

**【教科書/Textbook(s)】**

必要に応じてプリントを配布

**【その他/Others】**

# 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

## 「(FG-4) 中上級会話」

【レベル/Level】	JLPT : N2 以上 / CEFL : B1~B2
【担当講師/Instructor(s)】	大澤 佳代 (おおさわ かよ) /Osawa Kayo
【授業回数/Times】	1 回 90 分 全 10 回 (5 月 10 日 (月) 授業開始/Lesson starts)
【授業の内容/Contents】	語彙・表現の学習 / 会話練習 (ディスカッション・発表等)
【授業の目標/Goals】	日本語できちんと伝える技術と表現を身につける

### 【スケジュール/Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	オリエンテーション・自己紹介	自分を印象づける自己紹介ができる	・印象的な自己紹介する ・性格を表す語彙を学ぶ
2	きっかけ	経緯をわかりやすく説明できる	・何かを始めたきっかけを話す ・間接的な表現を学ぶ
3	物の描写	詳しく物を描写することができる	・なくし物をした体験を話す ・気持ちを表す表現を学ぶ
4	町の様子を話す	話の構成を考え、スライドを使いながら発表できる	・町に関する諸々の情報や雰囲気伝える ・描写の語彙・表現を学ぶ
5	言い換え	ことばを言い換えて説明することができる	・ある物について言い換えて説明する ・自動詞・他動詞を練習する
6	比較	比べて良さを伝えることができる	・比較しながら説明する ・相手をひきつける話し方を学ぶ
7	ストーリー	展開がわかるようにストーリーを話すことができる	・昔話やマンガのストーリーを説明する
8	最近の出来事	出来事をわかりやすく伝えることができる	・最近あった出来事について話す ・気持ちを表す表現を学ぶ
9	社会的話題	社会的な話題を因果関係を説明しながら論理的に話すことができる	・健康について話す ・健康 (症状) に関する語彙を学ぶ
10	<実力テスト>		

【教科書/Textbook】 (事前に購入してください。/Please buy yourself before the class starts)

・『日本語上級話者への道—きちんと伝える技術と表現』 スリーエーネットワーク 2200 円+税

【その他/Others】 ※ 参加人数や状況により授業の進度や学習内容は変更になることがあります。

※ 評価基準：出席 20%、授業貢献度 30%、課題提出 10%、実力テスト 40%

## 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

### 「(SG-5) 中上級話者の文法」

【レベル / Level】 N2

【担当講師/Instructor(s)】 アルタンボリグ/Altanbulag

【授業回数 / Times】 1回90分 全10回(5月10日 月曜日 授業開始/Lesson starts)

【授業の内容 / Contents】 留学生は日本語学校とうで中上級レベルの文法をきちんと勉強し、日常の会話でも上手に使えるが、ある一部の文法だけでは常に同じ間違えをしたり、いくつかある表現の中からどれをどの時にどう使うかがはっきりしなかったりする時がある。その分かっているようでよく分からない誤用を確認・検討し、さらに正しい使い方・接続の仕方を身に着けていく。

【授業の目標 / Goals】 よく間違える文法内容を確認する。あまりはっきり分からない文法内容をはっきりさせる。化石化した文法誤用を修正し、正しい文法表現を身に着ける。

#### 【スケジュール/ Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	実力チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 中上級話者の留学生によくみられる文法ミスを確認する。</li> <li>* 自分の苦手なところを確認し、発見する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 第一回目の確認テストの実施</li> <li>* 文法ミスの確認</li> <li>* テストのフィードバック</li> <li>* 課題の明確化と目標の設定</li> </ul>
2	助詞の理解と確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 「は」と「が」の役割を理解し、ルールを確認する。</li> <li>* 「に」と「で」の役割を理解し、ルールを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 「は」と「が」のルール</li> <li>* 「に」と「で」のルール</li> </ul>
3	助詞の理解と確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 「で」と「を」の役割を理解し、ルールを確認する。</li> <li>* 「が」と「を」の関係を理解し、使うときの区別を確認する。</li> <li>* 「に」と「と」の関係を理解し、使うときの区別を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 「で」と「を」のルール</li> <li>* 「が」と「を」の関係</li> <li>* 「に」と「と」の関係</li> </ul>
4	「～ている」と「～である」の関係及び助詞との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 「～ている」と「～である」の役割を明確にし、持っている意味を理解する。</li> <li>* 「～ている」と「～である」につく助詞を確認し、意味もさらに理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 「～ている」と「～である」の役割及び意味</li> <li>* 「～ている」と「～である」につく助詞</li> </ul>
5	動詞の活用の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>* よく混乱する他動詞と自動詞を確認し、それらにつく助詞についての理解を深める。</li> <li>* 動詞の活用及び助詞との関係を明確にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 他動詞と自動詞自動詞と助詞</li> <li>* 動詞の「て形」、「普通形」、「可能形」、「受身形」、「使役形」</li> </ul>

6	形容詞の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 三類の形容詞についての知識を更に深める。</li> <li>* 三類の形容詞と名詞、動詞との関係を確認し、接続の仕方を明確にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* イ形容詞</li> <li>* ナ形容詞</li> <li>* ノ形容詞</li> <li>* 形容詞の接続</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 普通形と丁寧体</li> <li>* 「だ・である体」について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 日本語の普通形と丁寧体についての理解を深め、関係性を確認する。</li> <li>* 「だ」と「である」の役割、関係及び区別を理解し、使えるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 日本語の普通形</li> <li>* 普通形と丁寧体の関係</li> <li>* 「だ」と「である」の役割及び関係</li> </ul>
8	* 日本語の表現と言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 日本語の「硬い表現」と「やわらかい表現」及び「文語」と「口語」の関係、区別を理解する</li> <li>* 日本語の表現と言葉の関係についての理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 日本語の「硬い表現」と「やわらかい表現」</li> <li>* 日本語の「文語」と「口語」</li> </ul>
9	* 様態表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 様態の「～そうだ」と「～ようだ」の区別及び関係を確認する。</li> <li>* 様態の「～そうだ」と「～ようだ」と別の様態表現の関係について検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 様態の「～そうだ」と「～ようだ」の関係、意味及び接続</li> <li>* その他様態表現</li> </ul>
10	実力チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 現段階の自分の実力を知る。</li> <li>* 自分の苦手なところをもう一回確認する。</li> <li>* 今後の勉強方法について検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 第二回目の確認テストの実施</li> <li>* テストのフィードバック</li> <li>* 今後の課題及び対策の明確化</li> </ul>

【教科書/Textbook(s)] オリジナルテキスト(メールにて事前に配布する)

【評価/Evaluation] 出席・授業貢献度・課題 10回×5%=50%、最後の実力チェックテスト 50%

# 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

## 「(FG-6) 上級会話 (ケーススタディ：ビジネス場面)」

- 【レベル/Level】 JLPT：N2 以上 / CEFL：B2～C1
- 【担当講師/Instructor(s)】 大澤 佳代 (おおさわ かよ) /Osawa Kayo
- 【授業回数/Times】 1 回 90 分 全 10 回 (5 月 10 日 月曜日 授業開始/Lesson starts)
- 【授業の内容/Contents】 グループディスカッション  
(ビジネス場面でのトラブルのケースを読み、問題点、原因、解決方法を話し合う)
- 【授業の目標/Goals】
- ① 問題発見・解決能力を養う
  - ② ビジネスの背景にある文化や考え方の理解を深める
  - ③ グループで話し合うことで視野を広げる。
  - ④ 論理的に話す力、表現力を向上させる

### 【スケジュール/Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	豚肉は入っていますか？	問題点とその原因、解決方法を考察し、話し合いで視野を広げる。	グループディスカッション
2	本当に近い？	問題点とその原因、解決方法を考察し、話し合いで視野を広げる。	グループディスカッション
3	上司の命令	問題点とその原因、解決方法を考察し、話し合いで視野を広げる。	グループディスカッション
4	あと 4 分なのに！	問題点とその原因、解決方法を考察し、話し合いで視野を広げる。	グループディスカッション
5	それって指示ですか？	問題点とその原因、解決方法を考察し、話し合いで視野を広げる。	グループディスカッション
6	ちゃんと仕事をさせてくれない	問題点とその原因、解決方法を考察し、話し合いで視野を広げる。	グループディスカッション
7	職場の人間関係	問題点とその原因、解決方法を考察し、話し合いで視野を広げる。	グループディスカッション
8	もう動かさないで！	問題点とその原因、解決方法を考察し、話し合いで視野を広げる。	グループディスカッション
9	変更はできません	問題点とその原因、解決方法を考察し、話し合いで視野を広げる。	グループディスカッション
10	—		・実力チェック ・フィードバック

【教科書/Textbook】 オリジナルテキスト (メール、または Toyonet-Ace よりダウンロードしてください。)

【その他/Others】 ※ 参加人数や状況により授業の進度や学習内容は変更になることがあります。

※ 評価基準：出席 20%、授業貢献度 30%、課題提出 10% 実力テスト 40%

## 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

### 「SG-7 就活に役立つ日本語」

【レベル/Level】 N2、J3以上

【担当講師/Instructor】 奥村 聡美 (おくむら としみ) /Alphabet: Toshimi OKUMURA

【授業回数/Times】 1回 90分 全10回

【授業の内容/Contents】 グループディスカッション、プレゼンテーション

【授業の目標/Goals】 ①就活の選考過程で企業が実施するグループディスカッションの意図と形式を理解し、チーム全員でゴールに到達することができる。②自分と社会に対する理解を深め、企業選びの軸をエントリーシートにつなげることができる。

【スケジュール/Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	オリエンテーション	就職活動全般をイメージし、目標設定することができる	「企業選びの軸」とは
2	二者択一型 GD	就活の選考過程で企業が実施するグループディスカッション (GD) の意図と形式を理解することができる	グループディスカッション (GD) 実践とフィードバック 1
3	自由討論型 GD	GD における自分の役割を理解し遂行することができる	GD 実践とフィードバック 2
4	アイデア・発想型 GD	合意形成の意味を理解し、チーム全員でゴールに到達することができる	GD 実践とフィードバック 3
5	新規事業立案型 GD	チームでまとめた意見について、説得力のある発表ができる	GD 実践とフィードバック 4
6	課題解決型 GD	就活向け GD の特徴を理解し、役割分担から発表まで学んだ成果を実践できる	GD 実践とフィードバック 5
7	社会理解	志望する業界と企業について理解することができる	グループワーク、発表
8	自己理解	自分の就職活動の軸を明確にし、表現することができる	グループワーク、発表
9	自己理解と社会理解	自分と社会について理解を深め、企業選びの軸をエントリーシートにつなげることができる	・グループワーク、発表 ・(次週に向けて) プレゼンに関する説明
10	プレゼンテーション	自分の経験を交えながら学習の成果を効果的にプレゼンテーションすることができる	学習成果の発表 まとめ

【教科書/Textbook】 なし 適宜オリジナル・プリントを配布

【評価/Evaluation】 出席率 40 点、課題提出 20 点、学習成果 40 点 / (100 点満点)

## 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

### 「SG- 8 実践就活日本語 〈上級〉」

【レベル/Level】 N2、J3以上

【担当講師/Instructor】 奥村 聡美 (おくむら としみ) /Alphabet: Toshimi OKUMURA

【授業回数/Times】 1回 90分 全10回

【授業の内容/Contents】 グループディスカッション、プレゼンテーション

【授業の目標/Goals】 ①就活の選考過程で企業が実施するグループディスカッションの意図と形式を理解し、チーム全員でゴールに到達することができる。②自分と社会に対する理解を深め、企業選びの軸をエントリーシートにつなげることができる。

【スケジュール/Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	オリエンテーション	就職活動全般をイメージし、目標設定することができる	「企業選びの軸」とは
2	二者択一型 GD	就活の選考過程で企業が実施するグループディスカッション (GD) の意図と形式を理解することができる	グループディスカッション (GD) 実践とフィードバック 1
3	自由討論型 GD	GD における自分の役割を理解し遂行することができる	GD 実践とフィードバック 2
4	アイデア・発想型 GD	合意形成の意味を理解し、チーム全員でゴールに到達することができる	GD 実践とフィードバック 3
5	新規事業立案型 GD	チームでまとめた意見について、説得力のある発表ができる	GD 実践とフィードバック 4
6	課題解決型 GD	就活向け GD の特徴を理解し、役割分担から発表まで学んだ成果を実践できる	GD 実践とフィードバック 5
7	社会理解	志望する業界と企業について理解することができる	グループワーク、発表
8	自己理解	自分の就職活動の軸を明確にし、表現することができる	グループワーク、発表
9	自己理解と社会理解	自分と社会について理解を深め、企業選びの軸をエントリーシートにつなげることができる	・グループワーク、発表 ・(次週に向けて) プレゼンに関する説明
10	プレゼンテーション	自分の経験を交えながら学習の成果を効果的にプレゼンテーションすることができる	学習成果の発表 まとめ

【教科書/Textbook】 なし 適宜オリジナル・プリントを配布

【評価/Evaluation】 出席率 40 点、課題提出 20 点、学習成果 40 点 / (100 点満点)

# 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

## 「(SG-9) N3 対策」

- 【レベル/Level】 N4
- 【担当講師/Instructor(s)】 中野 さおり (なかの さおり) /Alphabet: Saori NAKANO
- 【授業回数/Times】 1 回 90 分 全 10 回
- 【授業の内容/Contents】 N3 合格に必要な文法を中心に学習する。毎週、読解問題を課題とし、フィードバックの際には読解問題の読み方や解法を指導する。
- 【授業の目標/Goals】 JLPT N3 合格に必要な文法の習得および中級へのスムーズなステップアップ。

### 【スケジュール/Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	オリエンテーション N3 文法の用法①	N3 文法の用法を理解する	初級文法の復習 会話や文章の中での文法の用法
2	N3 文法の用法②	N3 文法の用法を理解する	会話や文章の中での文法の用法 読解問題の解き方①
3	N3 文法の用法③	N3 文法の用法を理解する	会話や文章の中での文法の用法 読解問題の解き方②
4	N3 文法の用法④	N3 文法の用法を理解する	会話や文章の中での文法の用法 読解問題の解き方③
5	N3 文法の用法⑤	N3 文法の用法を理解する	会話や文章の中での文法の用法 読解問題の解き方④
6	N3 文法の用法⑥	N3 文法の用法を理解する	会話や文章の中での文法の用法 読解問題の解き方⑤
7	N3 文法の用法⑦	N3 文法の用法を理解する	会話や文章の中での文法の用法 読解問題の解き方⑥
8	N3 文法の用法⑧ 直前対策	間違いやすい N3 文法を理解する 文字・語彙の頻出問題を理解する	会話や文章の中での文法の用法 読解問題の解き方⑦ 文字・語彙問題の練習問題
9	N2 文法へのステップアップ	間違いやすい N3 文法を理解する	N3 文法の総まとめ N2 読解問題への挑戦
10	実力チェック	実力を理解し、苦手分野を把握する	敬語・副詞・接続詞 実力チェックテスト実施、自己評価

【教科書/Textbook(s)】 (事前に購入してください。/Please buy yourself before the class starts)

・『N3 文法スピードマスター』Jリサーチ出版

【その他/Others】 ・適宜プリントを配布する

【評価/Evaluation】 ・出席 30%、授業貢献度・課題 30%、実力チェックテスト 40%

# 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

## 「(SG-10) N2 対策 文字語彙・文法」

- 【レベル/Level】 N3
- 【担当講師/Instructor(s)】 清水知子/Tomoko Shimizu
- 【授業回数/Times】 1回 90分 全10回
- 【授業の内容/Contents】 JLPT N2 の文法に対して例文などを用い、文法の用法を丁寧に解説します。また、類似している文法に対しては問題を解くことで用法の違いの理解を深めます。毎回、文字語彙のテストを行い、フィードバックをすることで文字語彙の理解を深めます。また、自律学習による文字語彙・文法の定着を図ります。
- 【授業の目標/Goals】
- ・ JLPT N2 の文法の用法を理解できる。また、類似する文法の用法の違いに対する理解を深める。
  - ・ JLPT N2 の文字語彙の理解を深め、試験問題形式による学習の要点を理解する。

### 【スケジュール/Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	N2 概要理解	・ N2 レベルの日本語を理解する ・ 文字・語彙の問題形式を理解し、何を勉強すべきかを知る。	・ 日本語の語感、文体理解 ・ 文字・語彙の問題形式の要点を理解
2	日本語総まとめ 第1週	・ JLPT N2 文字・語彙を理解する。 ・ JLPT N2 文法の用法の違いを理解する。	・ 文字・語彙チェックテスト ・ 日本語総まとめ第2週の文法理解
3	日本語総まとめ 第2週	・ JLPT N2 文字・語彙を理解する。 ・ JLPT N2 文法の用法の違いを理解する。	・ 文字・語彙・文法チェックテスト ・ 日本語総まとめ第2週の文法理解
4	日本語総まとめ 第3週	・ JLPT N2 文字・語彙を理解する。 ・ JLPT N2 文法の用法の違いを理解する。	・ 文字・語彙・文法チェックテスト ・ 日本語総まとめ第3週の文法理解
5	日本語総まとめ 第4週	・ JLPT N2 文字・語彙を理解する。 ・ JLPT N2 文法の用法の違いを理解する。	・ 文字・語彙・文法チェックテスト ・ 日本語総まとめ第4週の文法理解
6	日本語総まとめ 第5週	・ JLPT N2 文字・語彙を理解する。 ・ JLPT N2 文法の用法の違いを理解する。	・ 文字・語彙・文法チェックテスト ・ 日本語総まとめ第5週の文法理解

7	日本語総まとめ 第6週	・JLPTN2文字・語彙を理解する。 ・JLPTN2文法の用法の違いを理解する。	・文字・語彙・文法チェックテスト ・日本語総まとめ第6週の文法理解
8	日本語総まとめ 第7週	・JLPTN2文字・語彙を理解する。 ・JLPTN2文法の用法の違いを理解する。	・文字・語彙・文法チェックテスト ・日本語総まとめ第7週の文法理解
9	日本語総まとめ 第8週	・JLPTN2文字・語彙を理解する。 ・JLPTN2文法の用法の違いを理解する。	・文字・語彙・文法チェックテスト ・日本語総まとめ第8週の文法理解
10	実力チェック	・現段階の実力を知る。	・実力チェックテスト ・フィードバック

#### 【評価基準】

出席率 30%、授業貢献度・宿題 30%、実力チェックテスト 40%

#### 【教科書/Textbook(s)】（事前に購入してください。/Please buy yourself before the class starts）

ドリル&ドリル日本語能力試験 N2 文字・語彙 株式会社ユニコム 1430 円

#### 【その他/Others】

参考書 ・日本語総まとめ N2 文法 （英語・中国語・韓国語訳）

または 日本語総まとめ N2 文法 （英語・ベトナム語訳）株式会社アスク出版 1320 円

# 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

## 「(SG-11) N2 対策 読解・聴解」

- 【レベル/Level】 N3
- 【担当講師/Instructor(s)】 清水知子/Tomoko Shimizu
- 【授業回数/Times】 1回 90分 全10回
- 【授業の内容/Contents】 JLPT N2 の読解・聴解試験を問題形式ごとの要点、問題の解き方を解説します。要点を理解した後、多くの問題を解くことで理解を深めます。
- 【授業の目標/Goals】
- ・ JLPT N2 の読解・聴解の要点を理解できる。
  - ・ JLPT N2 の読解・聴解問題を講座受講前よりも早く、確実に解くことができる。

### 【スケジュール/Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	実力チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現段階の実力を知る。</li> <li>・ JLPT N2 の読解・聴解問題の要点を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実力チェックテスト</li> <li>・ JLPT N2 の読解・聴解問題の概要を確認する。</li> </ul>
2	読解問題 概要理解 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文章の部分に注目し、問題の要点をつかむことができる。</li> <li>・ 文の種類に注目し、問題の要点をつかむことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文章の部分（接続詞、指示語、対比、比喩表現など）を理解する。</li> <li>・ 文の種類ごとのキーワードを理解する。</li> </ul>
3	読解問題 概要理解 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「筆者の主張」に関するキーワード、因果関係を捉えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「筆者の主張」に関するキーワード、因果関係の表現を理解する。</li> </ul>
4	読解：内容理解 （短文） 聴解：課題理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活・仕事などいろいろな話題も含め、説明文や指示文など 200 字程度のテキストを読んで、内容が理解できる。</li> <li>・ 具体的な課題解決に必要な情報を聞き取り、次に何をするのが適切か理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それぞれの問題形式に合わせたポイント整理を行う。</li> <li>・ 宿題（読解）のフィードバック</li> <li>・ 聴解練習問題</li> </ul>
5	読解：内容理解 （中文） 聴解：即時応答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 比較的平易な内容の評論、解説、エッセイなど 500 字程度のテキストを読んで、因果関係や理由、概要や筆者の考え方などが理解できる。</li> <li>・ 質問などの短い発話を聞いて、適切な応答が選択できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それぞれの問題形式に合わせたポイント整理を行う。</li> <li>・ 宿題（読解）のフィードバック</li> <li>・ 会話対応文理解</li> <li>・ 聴解練習問題</li> </ul>
6	聴解： ポイント理解 概要理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事前に示されている聞くべきことをふまえて、ポイントを絞って聞くことができる。</li> <li>・ テキスト全体から話者の意図や主張などが理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それぞれの問題形式に合わせたポイント整理を行う。</li> <li>・ 聴解練習問題</li> <li>・ 宿題（読解）のフィードバック</li> </ul>

7	読解：統合理解 主張理解 (長文)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的平易な内容の複数のテキスト(合計600字程度)を読み比べて、比較・統合しながら理解できる。</li> <li>・論理展開が比較的明快な評論など、900字程度のテキストを読んで、全体として伝えようとしている主張や意見がつかめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの問題形式に合わせたポイント整理を行う。</li> <li>・宿題(読解)のフィードバック</li> </ul>
8	聴解：統合理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長めのテキストを聞いて、複数の情報を比較・統合しながら、内容が理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合理解問題要点を整理する。</li> <li>・聴解練習問題</li> </ul>
9	読解：情報検索	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告、パンフレット、情報誌、ビジネス文書などの情報素材(700字程度)の中から必要な情報を探し出すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの問題形式に合わせたポイント整理を行う。</li> <li>・宿題(読解)のフィードバック</li> </ul>
10	実力チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現段階の実力を知る。</li> <li>・自分の不得意な部分を理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実力チェックテスト</li> <li>・フィードバック</li> </ul>

【評価基準】

出席率 30%、授業貢献度・宿題 30%、実力チェックテスト 40%

【教科書/Textbook(s)】(事前に購入してください。/Please buy yourself before the class starts)

日本語能力試験問題集 N2 読解スピードマスター ジェイ・リサーチ出版 1320 円

【その他/Others】

参考書 日本語能力試験問題集 N2 聴解スピードマスター ジェイ・リサーチ出版 1540 円

## 日本語 STEP UP 講座 シラバス/Syllabus

### 「(SG-12) N1 対策」

- 【レベル / Level】 N2
- 【担当講師 / Instructor(s)】 アルタンボリグ/Altanbulag
- 【授業回数 / Times】 1回90分 全10回(5月10日 月曜日 授業開始/Lesson starts)
- 【授業の内容 / Contents】 JLPT-N1の言語知識(文字・語彙・文法)及び読解の問題からなるチェックテストを行うことで、学生たちは自分の実力をはかり、また、N1の試験の難易度も理解し、それらを検討した上、目標を明らかにして、模擬試験を解いていく。さらに、その過程で問題の解き方も検討し、正しい答えの導き方を身に着ける。
- 【授業の目標 / Goals】 自分が苦手としている部分を明らかにする。苦手としている部分の解決の仕方を身に着ける。N1の試験に合格できる。

#### 【スケジュール/Schedule】

Lesson	トピック/Topic	目標/Can-do	学習内容/Content(s)
1	実力チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>*N1 試験について理解する。</li> <li>*現段階の自分の実力を知る。</li> <li>*自分の苦手なところを確認する。</li> <li>*試験まで強化する部分を明確にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*試験の特徴と内容の解説</li> <li>*第一回目の模擬試験の実施</li> <li>*テストのフィードバック</li> <li>*課題の明確化と目標の設定</li> </ul>
2	N1の漢字と語彙	<ul style="list-style-type: none"> <li>*漢字の読み方を確認する</li> <li>*N1 試験の文字・語彙の問題及びその難易度を理解・確認する</li> </ul>	ベスト模試第3回・文字・語彙
3	N1の語彙	<ul style="list-style-type: none"> <li>*語彙問題の種類を確認する。</li> <li>*語彙問題の解き方を確認する。</li> </ul>	ベスト模試第3回・文字・語彙
4	N1の文法	<ul style="list-style-type: none"> <li>*文法問題の種類を確認する。</li> <li>*文法問題の解き方を理解し、検討する。</li> </ul>	ベスト模試第3回・文法
5	N1の読解	<ul style="list-style-type: none"> <li>*読解問題の種類を確認する。</li> <li>*読解問題の解き方を理解し、検討する。</li> </ul>	ベスト模試第3回・読解
6	N1の漢字と語彙	<ul style="list-style-type: none"> <li>*漢字の読み方を更に確認し、問題の特徴を更に理解し、解き方を検討する。</li> <li>*難しい語彙の質問を理解し、その解き方を更に検討する。</li> </ul>	ベスト模試第2回・言語知識
7	N1の読解	<ul style="list-style-type: none"> <li>*試験前のウォーミングアップ</li> </ul>	ベスト模試第2回・読解
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>*N1の文法</li> <li>*試験前の準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*試験で最も苦手としている文法部分の内容、解き方を確認する。</li> <li>*試験全体における解答の仕方、注意事項及び時間配分を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*ベスト模試第2回・文法</li> <li>*試験前の確認</li> </ul>

9	*試験の振り返り *N1の読解	*できたところとできなかったところを確認し、それを全員と共有する。	*試験の振り返り *ベスト模試第2回・読解
10	実力チェック	*現段階の自分の実力を知る。 *自分の苦手なところをもう一回確認する。 *今後の勉強方法について検討する。	*第二回目の模擬試験実施 *テストのフィードバック *今後の課題及び対策の明確化

【教科書/Textbook(s)】 (事前に購入してください。/Please buy yourself before the class starts.)

『JLPT N1 日本語能力試験ベスト模試』 the japan times

【その他/Others】 適宜その他資料の問題も解いて練習する。

【評価/Evaluation】 出席・授業貢献度・課題 10回×5%=50%、最後の実力チェックテスト 50%